



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月2日

上場会社名 丸紅建材リース株式会社 上場取引所 東
コード番号 9763 URL <https://www.mcml-maruken.com/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井ノ上 雅弘
問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 新井 祐宏 TEL 03(5404)8200
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,585	11.7	391	34.7	418	13.9	292	7.8
2024年3月期第1四半期	4,998	14.6	290	1.6	367	6.1	271	8.0

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 337百万円(△1.5%) 2024年3月期第1四半期 342百万円(△7.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	92.27	—
2024年3月期第1四半期	85.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	33,286	16,613	48.0
2024年3月期	32,540	16,456	48.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 15,976百万円 2024年3月期 15,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	50.00	—	65.00	115.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	65.00	—	65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	3.2	1,350	1.8	1,620	2.4	1,180	1.6	371.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	3,429,440株	2024年3月期	3,429,440株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	256,381株	2024年3月期	256,296株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	3,173,123株	2024年3月期1Q	3,173,324株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)におけるわが国経済は、引き続き緩やかな回復基調を維持しました。一方で、地政学的リスク、国内外の金融情勢の動向等により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する建設業界におきましては、公共建設投資は堅調に推移し、民間建設投資においても、企業の設備投資意欲の高まりにより持ち直しの動きが見られましたが、資機材価格の高騰や労務費の上昇、受注環境の悪化等が顕在化しており、厳しい事業環境となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは今年度より5カ年の新中期経営計画『共に築こう、未来のインフラ都市創出』を策定し、計画達成に向けた施策の取り組みを始めております。海外(タイ・中国)の事業会社の業績は回復の遅れが続いており、国内においても一部着工遅れ等の影響を受けましたが概ね計画通りに進捗いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は55億85百万円(前年同期比5億86百万円、11.7%増)、営業利益は3億91百万円(同1億1百万円、34.7%増)、経常利益は4億18百万円(同51百万円、13.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億92百万円(同21百万円、7.8%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 重仮設事業

国内の業績は一部の案件において着工、進捗遅れの影響を受けたものの、概ね計画通りに推移し、売上高は40億57百万円(前年同期比2億44百万円、6.4%増)、セグメント利益は4億95百万円(同76百万円、18.3%増)となりました。

② 重仮設工事事業

工事の進捗により、売上高は10億51百万円(同3億65百万円、53.4%増)、セグメント利益は32百万円(同3百万円、11.4%増)となりました。

③ 土木・上下水道施設工事等事業

工場プラント工事は堅調に推移しましたが、土木・上下水道施設工事、設備工事の進捗に遅れが見られ、売上高は4億76百万円(同24百万円、4.9%減)、セグメント利益は25百万円(同17百万円、40.5%減)となりました。

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末比7億45百万円増の332億86百万円となりました。受取手形、売掛金及び契約資産の増加額6億9百万円、商品の増加額3億87百万円と電子記録債権の減少額3億65百万円などによるものです。

負債合計は、前期末比5億87百万円増の166億72百万円となりました。電子記録債務の増加額5億75百万円、借入金の増加額4億7百万円とその他流動負債の減少額4億34百万円などによるものです。

純資産合計は、前期末比1億57百万円増の166億13百万円となりました。配当金の支払による減少額2億6百万円と親会社株主に帰属する四半期純利益2億92百万円の計上、為替換算調整勘定の増加額46百万円などによります。この結果、自己資本比率は0.7ポイント減の48.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は期初予想通り進捗しており、現時点において、2024年5月10日公表の2025年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	443	318
受取手形、売掛金及び契約資産	5,826	6,436
電子記録債権	2,057	1,692
建設機材	8,695	8,550
商品	759	1,146
材料貯蔵品	265	265
未成工事支出金	66	68
その他	220	509
貸倒引当金	△40	△50
流動資産合計	18,295	18,938
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,027	8,027
その他(純額)	1,099	1,117
有形固定資産合計	9,126	9,145
無形固定資産	6	6
投資その他の資産		
投資有価証券	4,769	4,846
退職給付に係る資産	144	159
その他	211	204
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	5,111	5,195
固定資産合計	14,244	14,347
資産合計	32,540	33,286

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,121	5,058
電子記録債務	1,895	2,471
短期借入金	1,852	1,652
1年内返済予定の長期借入金	1,165	1,295
未払法人税等	207	141
契約負債	840	838
賞与引当金	284	431
その他の引当金	46	40
その他	1,412	977
流動負債合計	12,826	12,906
固定負債		
長期借入金	2,265	2,742
退職給付に係る負債	25	25
その他	967	997
固定負債合計	3,258	3,765
負債合計	16,084	16,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,651	2,651
資本剰余金	924	924
利益剰余金	9,945	10,031
自己株式	△437	△437
株主資本合計	13,083	13,169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	517	522
土地再評価差額金	1,975	1,975
為替換算調整勘定	298	344
退職給付に係る調整累計額	△39	△36
その他の包括利益累計額合計	2,753	2,807
非支配株主持分	619	636
純資産合計	16,456	16,613
負債純資産合計	32,540	33,286

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	4,998	5,585
売上原価	4,060	4,550
売上総利益	938	1,035
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	294	286
福利厚生費	74	66
地代家賃	44	45
退職給付費用	7	3
貸倒引当金繰入額	3	9
賞与引当金繰入額	108	105
その他	113	125
販売費及び一般管理費合計	647	643
営業利益	290	391
営業外収益		
受取利息	0	-
受取配当金	14	20
持分法による投資利益	51	-
その他	20	17
営業外収益合計	86	37
営業外費用		
支払利息	6	8
持分法による投資損失	-	0
その他	2	3
営業外費用合計	9	11
経常利益	367	418
税金等調整前四半期純利益	367	418
法人税、住民税及び事業税	99	132
法人税等調整額	3	3
法人税等合計	102	135
四半期純利益	264	283
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	271	292

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	264	283
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60	4
退職給付に係る調整額	△17	2
持分法適用会社に対する持分相当額	35	46
その他の包括利益合計	77	54
四半期包括利益	342	337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	333	320
非支配株主に係る四半期包括利益	9	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	重仮設	重仮設工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
一時点で移転される財	3,194	—	185	3,380	—	3,380
一定の期間にわたり移転 される財	618	685	314	1,618	—	1,618
顧客との契約から生じる 収益	3,812	685	500	4,998	—	4,998
外部顧客への売上高	3,812	685	500	4,998	—	4,998
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,812	685	500	4,998	—	4,998
セグメント利益	418	29	42	489	△198	290

(注) 1 セグメント利益の調整額△198百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	重仮設	重仮設工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
一時点で移転される財	3,407	—	155	3,562	—	3,562
一定の期間にわたり移転 される財	650	1,051	320	2,022	—	2,022
顧客との契約から生じる 収益	4,057	1,051	476	5,585	—	5,585
外部顧客への売上高	4,057	1,051	476	5,585	—	5,585
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,057	1,051	476	5,585	—	5,585
セグメント利益	495	32	25	552	△160	391

(注) 1 セグメント利益の調整額△160百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	38百万円	41百万円